

2026 年 6 月 1 日

各 位

会社名	株式会社アスタリスク		
代表者名	代表取締役執行役員社長	鈴木 規之	
	(コード番号：6522 東証グロース)		
問合せ先	取締役執行役員 管理統括室長	太田 尚友	
		ir@asx.co.jp	

【アスタリスク】青山商事 445 店舗における「新型 AsReader」を導入 ～「スマホ 1 台」が店舗運営の常識を変える。棚卸しの大幅な時短と現場ストレスの解消を実現～

株式会社アスタリスク（本社：大阪府大阪市、代表取締役執行役員社長：鈴木 規之、以下「当社」）は青山商事株式会社（本社：広島県福山市、以下「青山商事」）において、当社の新型スマートフォン装着型バーコードリーダー「AsReader スリムタイプ（ASR-025S2）」が、445 店舗に及ぶ多数の拠点で採用されましたことをお知らせいたします。



スマートフォン装着型 新型 AsReader スリムタイプ（ASR-025S2）

■現場を悩ませていた「二つの道具」の使い分けと課題

青山商事様では、これまで接客時の在庫確認などにスマートフォンの内蔵カメラを活用してきました。内蔵カメラは手軽である反面、一点一点画面でピントを合わせる必要があるため、数千点に及ぶ商品を連続して読み取る「棚卸し」のような大量スキャン業務には不向きという側面がありました。そのため、棚卸しの時期には別途、業務用ハンディターミナルを用意して対応していましたが、この専用端末は大きく重いうえに操作が独特であり、スタッフが操作に習熟するためのコストも大きな負担となっていました。

これらの課題を解決するソリューションとして、この度、当社の新型スマートフォン装着型バーコードリーダー「AsReader スリムタイプ（ASR-025S2）」が選定されました。本製品の導入は、同社の店舗運営 DX を強力に推進する大規模な採用となります。

■新型 AsReader がもたらした「劇的な現場変革」

今回導入された「ASR-025S2」は、スマートフォンと一体化しながらもプロ仕様のスキャン性能を付加する革新的なデバイスです。このリプレイスにより、スタッフは普段使い慣れたスマートフォンを操作する感覚のまま、高度な業務を遂行できるようになりました。最大の特徴は、高精度なレーザーマーカの照射により、画面を注視しなくても次々と商品を読み取れる「ブラインドスキャン」の実現です。これにより、売り場での在庫確認からバックヤードでの過酷な棚卸し作業までを、端末を持ち替えることなくシームレスに完結できるようになりました。結果として、従来の運用に比べて棚卸し作業時間の大幅な短縮に成功し、スタッフがより付加価値の高い「接客」に集中できる環境を創出しています。

■加速する業務用端末のスマホシフトと今後の展望

近年、専用ハンディターミナルからスマートフォンへの移行は、世界的な潮流となっています。高性能化したスマートフォンに「AsReader」という強力なスキャンエンジンを組み合わせることは、コスト削減と業務効率化を同時に実現する、DX（デジタルトランスフォーメーション）の極めて有効な手段です。当社はハードウェアの提供にとどまらず、アプリケーションも自社で開発しています。

今後も現場の運用に合わせて、読み取り距離や対象コードの微調整を行うなど、現場一人ひとりのポテンシャルを最大限に引き出す製品・サービスの提供に努めてまいります。

詳しくは、当社のスマートフォン装着型の新型 AsReader スリムタイプの導入事例サイト及び、導入事例動画をご確認ください。

■導入事例

青山商事様詳細ページ URL

https://asreader.jp/wp-content/uploads/2026/05/CaseStudy_aoyama.pdf

青山商事様導入事例動画 URL

https://www.youtube.com/watch?v=YHsw3v_8sQU

以 上